

高校生「キックケ」プロジェクト
年齢の近い高校生に自らの学びや経験を伝えていきたいという思いから昨年度立ち上げました。高校生が自分の人生について考える「キックケ」を作るお手伝いができればと思っています。



【取り組みの一部を紹介します】
広報宣伝部
伊賀市の魅力を発信したい、伊賀市を盛り上げたいという強い思いを持った若者たちが活動しています。今年度は何度も話し合いを重ね、そこで出たアイデアを基に来年度から実際に活動していきます。SNSをはじめとした伊賀市若者会議の活動をぜひ楽しみにしてください。

1月にはあけぼの学園高等学校を訪問し、プロジェクトの方針や思いを先生方にお伝えしました。この活動が未来の伊賀市を支える若者・仲間を生み出す「キックケ」となるように取り組んでいきます。

◆市政参画事業
伊賀市若者会議のメンバーは市政の事業にも参画しています。現在、11の事業があり、メンバーそれぞれが関心のある市の事業の企画などに参画しています。

【市政参画事業名】

- 伊賀市こども・子育て会議
- 伊賀市社会福祉協議会との連携・協働による事業の企画
- 伊賀市地域福祉計画推進委員会委員
- 伊賀市防災・情報アプリHAZAR DON登録啓発事業
- うえのまち風景づくり協議会等での啓発事業企画・実施
- SNSを活用した住民自治協議会活動の情報発信、自治協主催事業への参画等
- 「広報いが」特集記事制作
- 市民夏のにぎわいフェスタ
- 行政事務事業評価審査委員会
- 行政情報番組「ウィークリー伊賀市」特集番組制作
- 伊賀市企業誘致WEBセミナーへの参画

【取り組みの一部を紹介します】
うえのまち風景づくり協議会等での啓発事業企画・実施（都市計画課）
良好な景観形成の啓発に関する企画提案と事業実施をするために、まずは自分たちがまちを知るところから話し合いを重ねました。その後、協議会の方や有志の方とまち歩きをし、意見交換を行いました。今後どのような啓発ができるかの検討をすすめていきます。

伊賀市企業誘致WEBセミナーへの参画（商工労働課 企業誘致推進室）
全国の企業に伊賀市の魅力を知ってもらい、伊賀市へ企業進出を検討してもらえよう、伊賀市企業誘致



伊賀市若者会議
新規メンバー
随時募集中!!
より良い伊賀を創るため、共に活動するメンバーを随時募集しています。令和6年3月31日時点で年齢が18歳以上（高校生を除く）、35歳以下で、市内在住・在勤・在学・伊賀市にゆかりのある人が対象です。一緒に伊賀市を活気のあふれるまちにしていきたいと思います。

伊賀市若者会議の制作に企画段階から携わりました。セミナーには伊賀市若者会議のメンバーも出演し、伊賀市の魅力や伊賀市若者会議の紹介などを行いました。



「誇れる伊賀市」「選ばれる伊賀市」の実現に向けて

IGABIT 育成プロジェクト

【問い合わせ】 地域創生課 ☎ 22-9623 FAX 22-9672 ✉ chisou@city.iga.lg.jp



「伊賀市若者会議」は、IGABIT Oを発掘し育てることを目的に、市内在住・在勤者や出身者など伊賀市にゆかりのある若者を対象として平成30年度に発足したグループです。任期は2年間で、令和6年



市では伊賀市で生まれ育った若者の「住みたい」「帰ってきたい」という思いを育み、進学や就職を機に転出した若者のUターンと定住の促進をめざしてIGABIT O育成プロジェクトに取り組んでいます。

このプロジェクトは「自らが地域の担い手となり、より良い「伊賀」を創る意識、実行力を持った若者」を「IGABIT O」と定義して、IGABIT Oに必要な「意欲」「知識」「実行力」を育むため、伊賀市若者会議の取り組みや、市内の県立高校3校との連携プロジェクトを行っています。

4月から第4期がスタートし、20歳代から30歳代の32人で構成しています。

今回は今年度の活動の一部をご紹介します。

◆個別プロジェクト活動

魅力ある伊賀市づくりをめざして、同じテーマや目的を持ったメンバー同士がプロジェクトチームを立ち上げて活動しています。現在5つの個別プロジェクトがあり、それぞれが特徴を生かした取り組みを行っています。

【個別プロジェクト名】

- 伊賀音楽の集い
- 広報宣伝部
- 高校生「キックケ」プロジェクト
- レクリエーション部・運動部
- 若者ファーム

物価高騰に対する支援事業を紹介します

市では、国の交付金を活用し、物価高騰により大きな影響を受けている市民の皆さんや事業者の負担を軽減するため、さまざまな支援事業を実施しています。ここでは、現在実施中または今後予定している主な支援事業の概要をお知らせします。



◆新生活スタートアップ応援事業

進学や就職など新生活を始める令和6年度卒業予定の中学3年生と高校3年生世代に対し、交付金を支給しています。

【交付金額】

- 高校3年生世代 1人当たり3万円
- 中学3年生 1人当たり1万円

※対象者には2月に通知書を郵送しています。支援を希望する人は期限までに申請してください。

【申請期限】 5月30日(金)

【問い合わせ】

こども未来課 ☎ 22-9654 FAX 22-9646



◆伊賀市住民税非課税世帯支援給付金

令和6年度住民税非課税世帯に対して給付金を支給しています。

【給付金額】

1世帯あたり3万円。また、平成18年4月2日以降に生まれた児童を養育している場合は1人あたり2万円を加算

【手続方法】

対象と思われる世帯には、案内を郵送しました。ただし、令和6年1月2日から12月13日までに伊賀市に転入した人や住民税の申告をしていない人がいる世帯は、申請が必要な場合があります。

【申請期限】 4月30日(水)

【問い合わせ】

生活支援課 ☎ 22-9674 FAX 22-9661

◆公共交通利用者支援事業

令和7年度も引き続き公共交通機関の通学定期券購入費の2分の1を助成します。受付開始は5月頃を予定しています。申請には定期券の写しなどが必要ですので忘れずにご準備ください。

【対象となる通学定期券】

有効期間に令和7年4月1日～令和8年3月31日を含むもの

【問い合わせ】 交通戦略課

☎ 22-9663 FAX 22-9694



◆水道基本料金の減免

水道料金のうち、基本料金を2カ月間減免します。

【対象となる検針月】

令和7年2・3月検針分(3・4月請求分)

【対象者】

水道利用者(官公署・臨時用は除く。)

水道メーター口径	2カ月あたりの基本料金
13 mm	1,320 円
20 mm	1,980 円
25 mm	4,400 円



【問い合わせ】

経営企画課 ☎ 24-0003 FAX 24-0006

市内県立高校との連携活動報告

あけぼの学園高等学校

あけぼの学園高等学校では、地域の皆さんと連携、協働したさまざまな活動を行っています。

1年次生は地元の実業所を訪問し、地域の産業や誇りを持つて仕事に従事されている方々の話を聞き、大きな学びを得ることができました。2年次生ではインターンシップを行い、仕事の具体的な内容や職場の雰囲気や学ぶだけでなく、「勤労観」や「職業観」を身につけることができました。

各系列の主な取り組みとして、異校種との交流活動も積極的に進めており、健康福祉系列では生徒自らが考えた運動遊びで地域の保育園児との交流を行いました。製菓調理系列では、本校生徒が講師役となり地域の小学生とパン作りを行いました。

地域の未来を見据えて異世代同士が触れ合うことで、新しい発見や刺激を得ることができました。これからも地域で愛される学校であり続けられるよう、地域の方々との絆作りを大切にしていきたいと思っています。



▲フィールドワーク



▲インターンシップ

伊賀白鳳高等学校

令和6年度はIGABITO育成プロジェクトとして以下の6つの活動を行っています。

- ①ヒューマンサービス科による子育て支援センターとコラボした世代間交流、保育園におけるインターンシップ
- ②建築デザイン科による建設業団体と連携した現場見学
- ③生物資源科によるノハシヨウブの保全活動
- ④機械科による市内小学校との「ものづくり」補修を通じた交流
- ⑤進路指導部による企業見学
- ⑥各科が中心になり、地域の方々との交流

伊賀白鳳高校の成果を発表する場としての白鳳フェス

継続している活動、新たな取り組みとしてチャレンジしている活動があります。いずれの活動も地域と連携し交流する中で、卒業後どのように関わり活躍していくかを考える機会となりました。



▲子育て支援センターでの世代間交流



▲小学校との交流

上野高等学校

上野高校では、総合的な探究の時間を「みらい探究」と称し、「地域を支え、地域の発展に貢献する人間の在り方・生き方を探究する」ことを目標に、さまざまな活動を行っています。

1年生は、フィールドワークなどで調査・分析した内容をまとめ、11月にポスターセッションを実施しました。参加者に内容を理解してもらうために、写真やグラフを用いたポスターを制作し発表を行いました。

2年生は、地域課題の解決策を考えました。複数回フィールドワークに向かい、アドバイスをいただく中で、自分たちの意見を提案する場をいったりしながら活動内容を深めていきました。中間報告を経て、1月に発表を行いました。

3年生は、社会人として必要な知識や情報を学び、自己実現に向けての具体的方法を検討し、未来への決意表明をする探究的活動に取り組みました。



▲2年生前中間発表



▲みらいプロジェクト発表会